

東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻浅間研究室
特任助教もしくは特任研究員 募集のお知らせ

1. 職名及び人数： 特任助教もしくは特任研究員（特定有期雇用教職員） 1名
2. 契約期間： 2019年11月1日（以降なるべく早い時期）～2020年3月31日
3. 更新の有無： 更新の有無：予算状況や勤務状況等を考慮の上、更新する場合があります。ただし、更新は2024年3月31日までを限度とする。
4. 試用期間： 採用された日から6月間。
5. 就業場所： 東京大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷7-3-1）
6. 所属： 工学系研究科精密工学専攻浅間研究室
7. 業務内容： 新学術領域研究（研究領域提案型）令和元年採択研究領域「身体-脳の機能不全を克服する潜在的適応力のシステム論的理解」計画研究「認知・情動に着目した超適応現象のシステム論的理解と実現」（代表者：浅間 一）の研究に従事する特任助教もしくは特任研究員を募集します。本プロジェクトでは、加齢や障害によって変容する脳-身体システムの適応問題を扱い、脳-身体の行動遂行則の再編成における意欲や運動主体感などの影響を、心理学、認知科学とシステム論の手法を用いて解明することを目的としています。具体的には、1）行動実験、脳波、fMRIなどの手法を用いて、情動や身体認知が運動学習や超適応過程に与える影響とそのメカニズムの解明、2）リハビリテーション現場で観察される脳卒中患者の超適応過程の定量的な計測と解析、3）情動や身体認知が超適応過程に与える影響の数理モデル化を目指しています。上記の関連した研究課題を本プロジェクトの他の研究者達とも協力しながら推進していきます。
8. 就業日・就業時間： 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。
9. 休日： 土日、祝日法に基づく休日、12月29日～1月3日は休日。
10. 休暇： ① 年次有給休暇 就業規則に基づき付与
② 特別休暇 就業規則に基づき付与
11. 賃金等： 年俸制を適用し、「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」および「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」による。
通勤手当（当方で定める支給要件を満たした場合は、当方規定により算定した額を支給、最高55,000円/月）
退職手当、賞与は無し。
原則毎月17日支給。
12. 加入保険： 文部科学省共済組合、雇用保険に加入。
13. 災害補償： 労働上の災害や通勤時の災害については、労働者災害補償保険法および東京大学教職員法定外災害補償規程により補償。
14. 応募資格： 博士の学位を取得した者もしくは取得見込みの者
認知科学もしくは心理学研究の知識を有すること
神経科学、数理モデルに対して知識または興味を有すること
ヒトの生理信号の測定（例えば、筋電、脳波）と解析の経験を有すると良い
15. 応募書類： ① 東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし、作成すること。）
(<https://www.u-tokyo.ac.jp/ia/about/jobs/r01.html>)
② 業績リスト（項目毎に並べ、論文は査読の有無を併記すること）
③ 主要論文別刷もしくはコピー（3編程度）
④ これまでの研究内容（A4で2～3ページ程度）
⑤ 今後の研究計画書（A4で2～3ページ程度）
⑥ 応募者本人についての参考意見を求め得る方2名の氏名と連絡先・メールアドレス
16. 応募方法： 封筒の表に「超適応特任助教もしくは研究員応募書類在中」と朱書きし、
応募書類を下記宛郵送してください。
17. 応募締切： 2019年10月15日（火）午後5時必着
書類選考の後、面接試験受験の可否を連絡します。
（ただし、適任者が見つかり次第、公募を終了します）
18. 書類送付先： 〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1
東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻 浅間 一
E-mail: asama@robot.t.u-tokyo.ac.jp, Tel: 03-5841-6456
19. 募集者名称： 国立大学法人東京大学
20. その他： 応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。
応募書類の返却はいたしません。当方で責任を持って廃棄します。
勤務条件の詳細は、東京大学特定有期雇用教職員就業規則等をご覧ください。
(http://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_j.html)